

この原稿が掲載される時点ではまだ新型コロナウイルス感染症を予防するワクチンの接種は始まっていないと思えますが、迷っている皆さんにお伝えしたいことが二つあります。一つは「接種せずに様子を見ていても感染するリスクは減らない」ということです。新型コロナウイルスのワクチンは接種すれば感染するリスクを90%減らす効果がありますが接種しなければリスクは全く減りません。新型コロナウイルスの流行が収まらないのは症状のない人からも感染するからです。また、接種してから免疫がつくまで2週間かかりますので、周りに感染者が出てから慌てて接種しても間に合いません。可能な限り早く接種することが大切です。



新型コロナウイルスのワクチン接種を迷っている方へ



文／多古中央病院小児科 齊藤 匡

二つ目は「新型コロナウイルスのワクチンは今後くり返し接種することが必要になるかもしれない」ということです。新型コロナウイルスは変異しやすいので、このまま流行が続いた場合、今年のワクチンが来年も有効とは限りません。変異したウイルスが流行した場合には改良したワクチンを改めて接種することになります。その際、今年のワクチンを接種した人と、接種しなかった人との間で有効性に差が出る可能性があります。インフルエンザのワクチンと同様にこれからは新型コロナウイルスのワクチンを毎年接種する時代になるかもしれません。何事も初めが肝心です。順番が来たら迷わず接種を開始しましょう。

〔病院便り〕

多古中央病院の受付時間は午前11時30分までとなっております。それ以降は、医師も検査や手術などに対応できないこともあるため、受診前に必ず確認の電話をお願いいたします。

☎76-2211

子育て

～妊娠・出産・子育てについて何でもご相談ください～
子育て世代包括支援センター

子育て世代のご家族が、安心して子育てができるように、妊娠・出産・子育てについて気軽に相談できる総合相談窓口として、保健福祉センター内に、「多古町子育て世代包括支援センター」を設置しています。妊娠や出産、子育てについて、不安はありませんか。

一人で悩まずに、まずご相談ください。

- 相談の内容**
- つわりがつらくて食事ができない。
 - 子どもを育てる自信がなくて不安。
 - 母乳がうまく飲ませられない。
 - イライラして子どもにあたってしまう。
 - 子どもの発達が気になる など。



子育て世代包括支援センターの業務

- 母子健康手帳の交付
- 妊娠期から子育て期までの子育て応援プランの作成
- 妊婦後期訪問・新生児訪問（助産師・保健師が訪問します）
- 妊娠・出産・子育てについて、各種の相談業務
- ママパパ教室やミニすまっぴい（乳幼児遊び方教室）の実施 など

お問合せ●子育て世代包括支援センター ☎76-3322（保健福祉センター内）

肺炎球菌ワクチン定期接種のお知らせ

65歳以上の下記の対象年齢の方で、まだ一度も肺炎球菌ワクチンを接種していない方は、ぜひこの機会にワクチン接種を受けてください。

肺炎球菌ってどんなもの？

主に気道の分泌物に含まれる細菌で、せきやくしゃみなどを通じて感染し、気管支炎や肺炎、敗血症などの重い合併症を引き起こすことがあります。

成人が日常的にかかる肺炎の原因菌として、肺炎球菌が一番多いため、特に高齢者の方は予防が重要になります。



令和3年度助成対象者

対象者1

対象者	生年月日
65歳となる方	昭和31年4月2日生～昭和32年4月1日生
70歳となる方	昭和26年4月2日生～昭和27年4月1日生
75歳となる方	昭和21年4月2日生～昭和22年4月1日生
80歳となる方	昭和16年4月2日生～昭和17年4月1日生
85歳となる方	昭和11年4月2日生～昭和12年4月1日生
90歳となる方	昭和6年4月2日生～昭和7年4月1日生
95歳となる方	大正15年4月2日生～昭和2年4月1日生
100歳となる方	大正10年4月2日生～大正11年4月1日生

対象者2

接種日時時点で60歳以上65歳未満の方で、心臓・じん臓・呼吸器の機能に日常生活活動が極度に制限される程度の障害がある方やヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある方



下記に該当する方は予防接種を受けることができません

- ・ 過去に肺炎球菌の予防接種を受けた方
- ・ 放射線、免疫抑制剤などで治療中の方
- ・ 発熱している方
- ・ 症状が著しく重い急性疾患にかかっている方
- ・ 肺炎球菌ワクチンの成分によってアナフィラキシー（全身性のアレルギー反応）を起こしたことがある方

接種対象期間

4月1日～令和4年3月31日

助成額

2,100円

※医療機関が定める接種費用から、2,100円を差し引いた金額が自己負担となります。

助成対象医療機関

- 多古中央病院（☎76-2211）
- さとうメディカルオフィス（☎76-2039）
- 前田医院（☎76-5977）
- 大木内科医院（☎76-2904）
- 石橋内科医院（☎76-2767）
- 箱崎整形外科医院（☎76-2058）

※接種日時、予約方法については、各医療機関に直接お問い合わせください。

※町内の医療機関でも、上記の助成対象医療機関以外で接種した場合は助成対象となりません。

※町外の医療機関で接種する場合は、確認が必要となりますので事前にお問い合わせください。

お問合せ●保健福祉課健康づくり係 ☎76-3185